

第43回U12全九州バスケットボール大会 コロナウイルス感染対策について

1. 参加者制限について

- ・チーム：コーチ1名、Aコーチ2名、マネージャー1名、その他1名、選手15名以内の計20名以内をエントリーとする。 ※フロアへの入場はエントリーのみとする。
- ・チーム関係者：エントリーを含む、最大50名まで体育館入館を認める（試合ごとクォーターごとの入れ替え不可）。
- ・当日試合のあるチーム及びチーム関係者のみ、体育館入館を認める。

2. 参加時の健康観察及び大会参加者名簿（提出シート）の提出について

- ・JBAガイドラインを参考に、指導者またはチーム代表者は、参加者全員の大会2週間前からの健康状態を把握し、感染対策を十分に行うこと。提出の必要はない。
- ・1日目、2日目それぞれの入館時に、受付で「大会参加者名簿（提出シート）」を提出すること。指導者またはチーム代表者は、シートの確認欄のチェックと署名を行っておくこと。
- ・確認欄にチェックがない場合や代表者の署名がない場合は、チーム全員の入館を認めない。

3. 入館・退館について

- ・入館は開場以降、入館可とする。
- ・チーム及びチーム関係者でまとまって入館し、指定場所で待機すること。
- ・エントリーのフロアへの入場は、前試合の両チームがベンチ等の消毒終了後、退場した後にコート責任者の指示に従って行うこと。
- ・会場の密を防ぐため、自チームの試合終了後はチーム、関係者は速やかに全員退館すること。
- ・観戦場所の消毒は、各自で責任をもって実施すること。

4. 試合中について

- ・試合前後の相手チームベンチに行つての挨拶は行わない。
- ・クォーターごとに試合に出る選手の手指の消毒を行うこと。
- ・試合終了後には各チーム、使用したベンチの消毒を行うこと。
- ・プレイヤー5名以外は、マスクを着用すること（飛沫抑制効果が高いマスクを着用すること）。
- ・スタンドやギャラリーでの応援者は大声を出しての応援は不可とする。

5. その他

- ・消毒関係の備品は、各チームで用意する。
- ・今後の感染状況によっては対策の内容を変更する可能性がある。